令和８年度　保育・教育実践交流会ご案内

こども家庭庁は日本国憲法と「子どもの権利条約」の精神を基盤に「こども基本法」の制定、具体的なビジョンとして「はじめの 100 か月の育ちビジョン」を令和５年に策定し、〈こどもまんなか社会〉の意義と展望を示しました。その中で乳幼児期の質の高い保育・子育ては、生涯にわたり影響を与えるという世界的な研究・調査にもとづき、妊娠期から幼児期までの幅広い支援ビジョンが示されました。そして、すべての子どもが環境や個性の違いに関わらず等しく育つ権利を持ち、多様性を尊重する社会の中でこそ実現されることが提起されています。

「子ども自ら育つ力を持っている」という保育観を土台に、これまで以上に「丁寧な保育」「一人一人を尊重し共生する保育」をめざしていきたいものです。そして、遊びと生活を通して培った非認知的能力やスキル・知識が、小学校へと引き継がれていくことを願いたいと思います。

しかし保育施設の現状に目を向けてみると、保育者不足のなかで子どもを中心とした会話を楽しむ余裕がない、「子どもと一緒に考えつくりだす保育をしたい!」という夢がなかなか実現できない園の状況もあり、こうした中で職員による虐待が起こるという悲しい現実もあります。

本日の実践交流会で、「子どもの人権を尊重する保育」に向けて何が必要なのか、実践報告と記念講演から学び、子どもと保育者の共主体のもと、一緒に楽しむ保育を創りだしていきましょう。皆様のご参加をお待ちしております。

1. 主催

泉州ブロック市町(高石市　和泉市　泉大津市　岸和田市　貝塚市　泉佐野市
泉南市　阪南市　忠岡町　熊取町　田尻町　岬町)
大阪府　高槻市　東大阪市　豊中市　枚方市　八尾市　寝屋川市　吹田市

2. 日時

令和８年 12 月９日(水)　13 時～17 時（受付開始 12 時）

3. 内容

第１部 実践からの学び
高石市・和泉市・泉佐野市からの報告
〈助言者〉卜田 真一郎 氏(大阪常磐会大学短期大学部教授)
第２部 記念講演
子ども主体の質の高い保育にむけて
〈講師〉大豆生田 啓友 氏(玉川大学教授)
第３部 ≪第１部 実践からの学び≫意見交流／まとめ
〈助言者〉卜田 真一郎 氏(大阪常磐会大学短期大学部教授)

4. 会場

アプラたかいし３階 大ホール

5. 参加費

無料

6. 対象

大阪府内の保育教育施設、自治体、個人等（大阪市・堺市を除く）

講座お申込みフォーム

7. 委託業者

特定非営利活動法人ちゃいるどネット大阪

8. 申込方法

特定非営利活動法人ちゃいるどネット大阪のホームページからお申込みください。
【申込締切】11 月 30 日

【申込後の流れ】
① 申込いただくと数日内に受付完了の返信をお送りします(1回目)。
② 11月下旬に申込時のメールアドレスに、当日資料のURLをお送りします(2回目)。
③ 当日、会場で資料配布いたしません。必ずプリントしてご持参ください。

【第１部】

実践からの学び

〈報告市〉　高石市　和泉市　泉佐野市

〈助言者〉　卜田 真一郎 氏(大阪常磐会大学短期大学部教授)

〈時　間〉　１３時０５分～１４時３５分

＊休憩時間に実践に対する質問・意見を集めさせて頂きます。
ご協力お願いします。





〈講師〉大豆生田 啓友 氏
玉川大学 教育学部 教授



〈時　間〉１４時５０分～１６時２５分

【第２部】

記念講演

子ども主体の質の高い保育にむけて

諸外国と比べても深刻な子ども数の減少、地域の人間関係の希薄化など社会の変化や子どもたちが置かれている環境の変化がある中、子どもたちの育つ権利を保障するために保育関係者は、何を大切にどのような保育に取り組んだらよいのでしょうか。

日々の保育のなかで、一人一人の子どもの声を傾聴していますか？

子どもとともに行事等の活動を創りだしていますか?

量から質への転換が求められる今日こそ、一人一人の育ちや思いに寄り添いながら、夢中になれる遊び環境の創造、育ちあう人間関係の育成に向けて、子どもも保育者も保護者もワクワクする保育を創りだしていきましょう。

「はじめの 100 か月の育ちビジョン」策定の中心となられた大豆生田啓友 氏から、これからの保育のあり方について学びます。

＜プロフィール＞
青山学院大学大学院文学研究科教育学専攻修了後、青山学院幼稚園教諭等を経て現職。
こども環境学会会長　日本保育学会副会長
こども家庭庁「こども家庭審議会」委員、「幼児期までのこどもの育ち部会」部会長、「保育専門委員会」委員長代理、「保育士養成課程等検討会」委員長、文部科学省「今後の幼児教育の教育課程、指導、評価等の在り方に関する有識者検討会」委員、NHK E テレ「すくすく子育て」出演等。

著書に『保育の学び noteBOOK』2026 小学館『教えてマメ先生 0·1·2 歳児保育をアップデートする 11 のアプローチ』2026 Gakken『子ども主体の保育をつくる 56 の言葉』2025 学研など多数

【第３部】

≪第１部　実践からの学び≫意見交流/まとめ

３市の実践報告に対する参加者からの質問や意見に、報告園から追加説明を、総括コメントを助言者からいただきます。

〈助言者〉卜田 真一郎 氏

〈時　間〉１６時３０分～１６時５５分





会場への交通

アプラたかいし

住所：大阪府高石市綾園１丁目 9-1

交通：南海本線「高石」駅東口から１分

